

灯油の取り扱いに注意！ 油断は禁物！！

これから寒くなり暖房を使う季節になります。

毎年この季節に、暖房器具が起因して発生する火災や、燃料を貯蔵するホームタンクから灯油が流出する事故が多くなります。

器具の安全な取り扱いを心掛け、火災や流出事故を防ぎましょう。

1 火災の事例

石油ストーブからの火災

○事故概要

石油ストーブの火を点けたままカートリッジを抜き、灯油を給油した後、ストーブに装填するときにカートリッジのキャップが外れ、灯油がストーブにかかり出火しました。

教訓と対策

- ①給油時は必ず消火しましょう。
- ②カートリッジ式給油タンクのキャップが確実にしまっていることを確認しましょう。



2 流出事故の事例

ホームタンク本体からの流出

○事故概要①

ホームタンク本体が腐食しており、腐食孔から灯油が漏れいし側溝に流出しました。

教訓と対策①

ホームタンクに腐食や破損等がないか定期的に点検してください。

○事故概要②

家庭で、ホームタンクから灯油を容器に移し替えている最中に、その場を離れたことにより灯油が漏れいし、水路に流出しました。

教訓と対策②

ホームタンクから注油するときは、目を離さず、バルブの閉め忘れに注意してください。

